

問題は深刻です

海洋プラスチックごみの



このままではどうなってしまうのでしょうか？

毎年 800 万 t 分のプラスチックが海に流出しているとされています。一度海に流出したプラスチック、特にマイクロプラスチックなどは回収が困難であり、このままのペースで推移すると 2050 年までには海洋プラスチックが魚の量を上回る計算です。(重量計算)

海洋プラスチックは海の生態系に影響を与えています



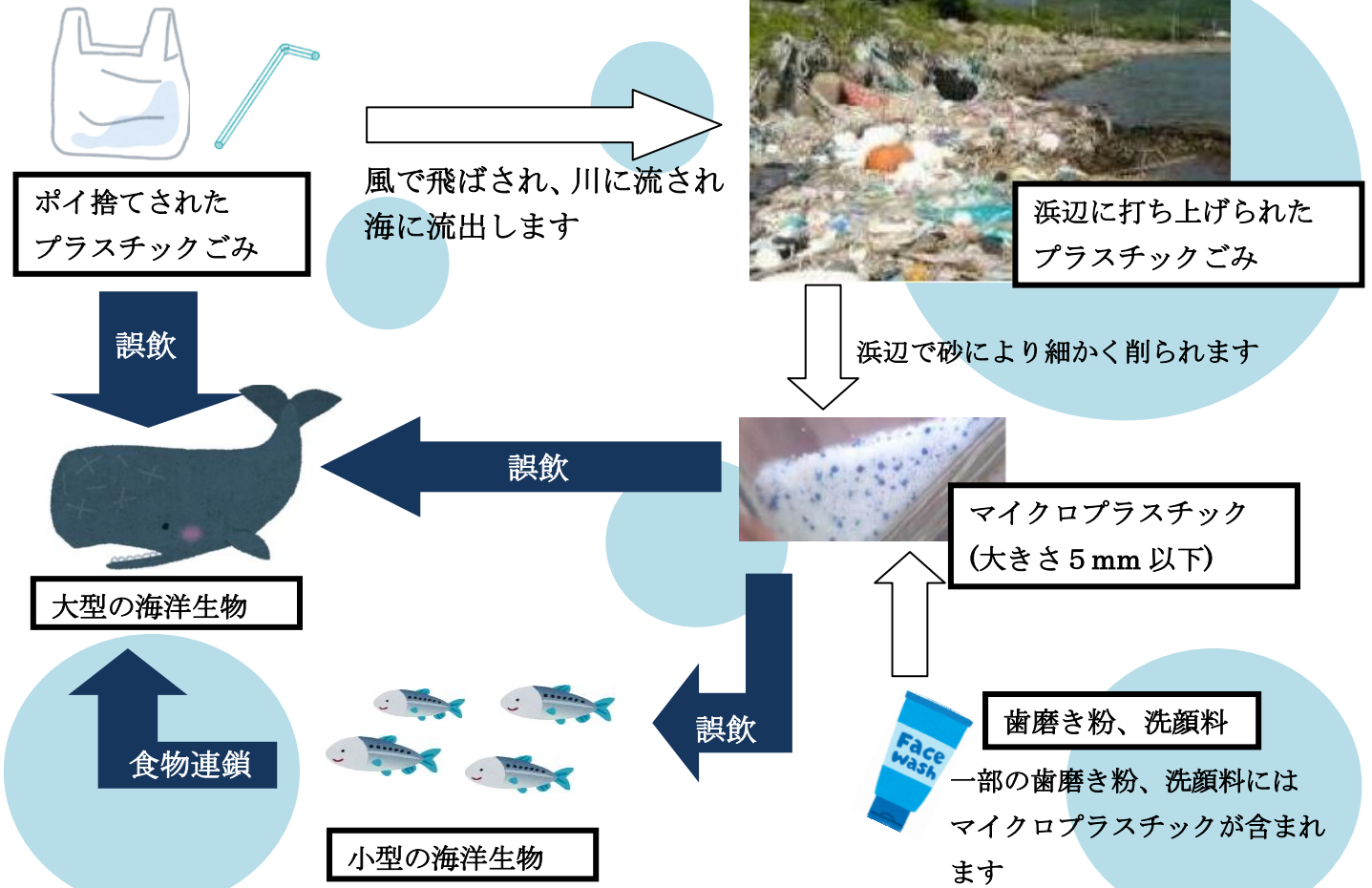
なぜ海洋生物のお腹からプラスチック？

海洋プラスチックを発生させないために・・・



私たちにできることは何でしょうか？

なぜ海洋生物のお腹からプラスチック？



私たちにできることは何でしょうか？

ごみになるものをもらわない！

- ・お買い物にはマイバックを持って行こう
- ・不要なストローはもらわないようにしましょう
- ・マイカップ、マイボトルを使おう



繰り返し使おう！

- ・シャンプーや洗剤などは詰め替え用を利用しましょう
- ・お弁当箱などは使い捨てのものではなく洗って繰り返し使えるものを選びましょう

正しく捨てよう！

- ・ポイ捨てはやめましょう



TOPICS

レジ袋の無料配布を中止しています。

平成30年6月1日から

北摂7市3町の自治体と事業者は、ごみ及び温室効果ガス削減のため、レジ袋の無料配布中止を趣旨とする協定を締結しました。マイバックでのお買い物にご協力をお願いします。*実施店舗については、各自治体にお問い合わせください。



実施自治体

豊中市・池田市・吹田市・高槻市・茨木市
箕面市・摂津市・島本町・豊能町・能勢町

北摂7市3町のマイバックの持参率

平成30年5月 46.8%

平成30年6月 76.6%

目標 80%